関東地方

名前

問1　茨城県は野菜の産出額が全国でもトップクラスですが、その背景として、東京などの大都市に近い立地を活かし、新鮮さが求められる農産物を生産して速やかに出荷する農業が行われています。このような農業形態を何といいますか。（2019年 群馬県公立入試 類似）

1. 促成栽培　2. 近郊農業　3. 適地適作　4. 抑制栽培

問2　日本の貿易統計において、輸出額と輸入額の合計が日本国内のすべての空港および港湾の中で最大となっている、千葉県に位置する国際空港の名称を答えなさい。（2022年 三重県公立入試 類似）

1. 中部国際空港　2. 成田国際空港　3. 関西国際空港　4. 東京国際空港

問3　2015年の統計において、東京都の住宅地の平均地価は1平方メートルあたり323.8千円と、周辺の埼玉県、千葉県、神奈川県に比べて著しく高い数値を示しています。このような状況下で、東京都の「昼間人口」が「夜間人口（常住人口）」を大きく上回り、昼夜間人口比率が118.1%に達している主な理由として、最も適切なものはどれですか。（2017年 徳島県公立入試 類似）

1. 東京都内の大学や事業所が次々と周辺県へ移転したことで、周辺県から都内へ買い出しに来る人が増えたため。
2. 住宅地の平均地価が高い東京都を避け、住居を周辺県に求めながら、都内へ通勤・通学する人が多いため。
3. 周辺県の住宅地の平均地価が東京都を上回ったため、都内に住居を構えて周辺県へ通勤・通学する人が増えたため。
4. 東京都の夜間人口が急激に増加したことにより、相対的に昼間の活動人口が少なく見えるようになったため。

問4　近年、日本の大都市圏で見られる「都心回帰現象」が起きている背景とその仕組みについて、適切な説明はどれか選びなさい。（2024年 岐阜県公立入試 類似）

1. 地方公共団体が都心居住者に補助金を支給し、郊外から都市中心部への強制的な移住を進めた。
2. 都市中心部の地価が下落し、再開発によって居住環境が整備されたことで、利便性を重視する世帯の人口流入が進んだ。
3. 都市部での高齢化が深刻化したため、介護施設を確保しやすい郊外から、医療機関の多い都心へ高齢者が一斉に移り住んだ。
4. 郊外の交通網が整備されたことで、都心に住まなくても短時間で通勤できるようになったため、都心の居住ニーズが高まった。

問5　東京湾の西岸から北岸の臨海部に位置し、東京都から神奈川県の横浜市、川崎市などを中心に広がる工業地帯の名称はどれか。（2022年 青森県公立入試 類似）

1. 京葉工業地域　2. 北関東工業地域　3. 京浜工業地帯　4. 中京工業地帯

問6　茨城県や千葉県、群馬県などの関東地方の各県で行われている農業は、東京都という巨大な消費地に隣接または近接している利点を活かしています。この地域で行われる農業が、遠方の産地と比較して経営面で有利であるとされる主な理由として、最も適切な説明はどれか。（2026年 福島県公立入試 類似）

1. 標高の高い地域の冷涼な気候を活かして、他の産地の出荷が終わった夏から秋にかけて野菜を出荷できる点。
2. ビニールハウスや温室などの施設を利用することで、自然の条件よりも早い時期に収穫し、品薄な時期に高値で販売できる点。
3. 消費地までの距離が短いため、輸送費を抑えることができ、収穫したばかりの新鮮な農産物を出荷できる点。
4. 広大な土地を利用して、機械化を大規模に進めることで、小麦や大豆などの穀物を低コストで大量に生産できる点。

問7　日本の空港間における旅客輸送数の統計において、新千歳空港や那覇空港、大阪国際空港など全国各地の主要空港と結ばれる航空路線のうち、圧倒的に大きな輸送数を示し、日本の国内航空網の最大の拠点となっている空港の名称として正しいものはどれですか。（2022年 香川県公立入試 類似）

1. 成田国際空港　2. 中部国際空港　3. 東京国際空港（羽田空港）　4. 関西国際空港

問8　冬の関東地方において乾燥した晴天の日が多くなる理由として、最も適切なものを次のうちから1つ選びなさい。（2026年 徳島県公立入試 類似）

1. 北西からの季節風が関東平野の河川から水分を奪い、雲の発生を抑えるはたらきをするため。
2. 南東からの季節風が太平洋上の湿気を吸収し、関東平野に暖かい空気を供給し続けるため。
3. 北西からの季節風が山脈を越える際に日本海側で水分を失い、乾いた風となって吹き下りてくるため。
4. 南東からの季節風が山脈に遮られることで、関東地方全体で風がほとんど吹かなくなるため。

問9　日本の工業統計において、千葉県を主軸とする工業地域が、隣接する東京都や神奈川県を中心とする工業地帯と比べて、石油化学工業や鉄鋼業の割合が高い理由として最も適切な説明を選択してください。（2023年 大阪府公立入試 類似）

1. 歴史的に中小企業による熟練した加工技術が蓄積されており、精密機械の製造に適していたため。
2. 周辺に大規模な油田や鉄鉱石の採掘場があり、原料を安価に調達することが可能だったため。
3. 首都圏の巨大な消費市場に近いため、パンや清涼飲料水などの食料品工業が優先的に配置されたため。
4. 広大な埋立地を確保し、大型船舶が接岸できる大規模な石油化学コンビナートや製鉄所を建設したため。

問10　関東地方にある4つの都県の統計において、製造品出荷額が約17兆円と極めて高く、情報通信業の事業所数が258、漁獲量が290トンとなっている県はどこですか。（2026年 和歌山県公立入試 類似）

1. 千葉県　2. 埼玉県　3. 東京都　4. 神奈川県

問11　東京都の昼夜間人口比率が111%以上と日本で最も高い水準にある一方で、埼玉県や千葉県ではその数値が100%を大きく割り込んでいる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 青森県公立入試 類似）

1. 埼玉県や千葉県はベッドタウンとしての性格が強く、昼間に東京都へ通勤・通学する流入人口が多いため
2. 東京都は他の道府県に比べて人口密度が低く、常住人口が極端に少ないため
3. 東京都の出生率が埼玉県や千葉県に比べて圧倒的に高く、年少人口が急速に増加しているため
4. 埼玉県や千葉県には工場が集中しており、夜間に労働者が集まる構造になっているため

問12　ある地域の地形図を確認したところ、中央を流れる河川の橋を起点に、南東側には複雑な路地を持つ古い市街地が広がり、一方で河川を渡った北西側には、学校の記号や屈曲した道の先に公共施設が点在していました。このような地形図から調査経路を特定する際、最も重視すべき読図の方法はどれですか。（2022年 東京都公立入試 類似）

1. 地図上に示された植生記号のみを頼りに、森林や田畑の境界線を調査経路とする
2. 橋、学校、道路の形状などの地点情報を組み合わせ、周辺の建物密度から土地利用の変化を読み取る
3. 縮尺を利用して地点間の直線距離を測り、最短ルートを機械的に導き出す
4. 等高線の間隔から土地の傾斜を計算し、最も標高が高い地点を調査の起点として設定する